

サイバー ニュース  
**CYBER NEWS** 2023 No. 5

その写真、SNSにアップロードしてもだいじょうぶ？

多くのSNSでは、子どもがトラブルにまきこまれないように、13さいまで使えないようになっています。しょう来、SNSを使うときのために、守るべきルールや気をつけるべきポイントを今から学んでおきましょう。

SNSには、気をつけないとトラブルやはんざいにまきこまれるようなキケンがたくさんあります。たとえば、SNSに写真をアップロードするとき、次のイラストのように、自分では気がつかなかったことや、考えてもいなかったことが理由で、トラブルやはんざいにまきこまれてしまうことがあります。



自分の顔が公開される！？モニターに写る顔に注意！  
 テレビやパソコンのモニターに自分の顔が写りこんでしまうことがあります。写真をとったときは、後ろに写っているものに注意しましょう。



友だちにおこられる！？写真は勝手に使わないように！  
 友だちとの写真を勝手にSNSにアップロードすると、ケンカなどのトラブルになってしまうかも。写真は友だちに聞いてから使いましょう。



それってはんざい！？マンガなどのアップロードはダメ！  
 だれかが作ったマンガや動画、イラストなどをSNSにアップロードすると、はんざいになってしまうことがありますので、やめましょう。

こんなものからも住所がわかります！



ポストやしん号きなど、どこにでもある身近なものから住所がわかります。どろぼうやスチーカーなどの悪い人がみんなの住んでいるところをさがすとき、ここを見ているかもしれません！

保護者の皆さまへ

事例のように、SNSにアップロードする文章や写真の情報が原因となり、お子様が犯罪やトラブルに巻き込まれることや、反対にお子様を他人をトラブルに巻き込んでしまう場合もあります。

多くのSNSでは13歳未満の利用を制限していますが、あらかじめお子様に対し、どのような情報が危険なのかを教えるほか、SNSの使い始めには一緒に投稿内容を確認するなどの家庭のルールを決めておくことで、犯罪被害やトラブルを防止することができます。